



まよめの1ヶ月

本年度も残すところ一か月となりました。一年のまよめの時期です。子どもたちは今年も「さくら漢字検定」、「さくら計算検定」に取り組み、合格に向け熱心に漢字や計算の復習をしていました。「漢字検定がんばってるね。」と声をかけた子が、「100点じゃないとおこられる。」「100点じゃないとゲーム禁止になる。※」としょんぼりしながらつぶやいたことが気になります。100点はうれしいですが、間違えてもその漢字をしっかり復習して書けるようになれば「はなまる」です。漢字が苦手な子は自分の目標点数を決めてそこに向かって努力すれば、100点じゃなくても「はなまる」です。漢字検定や計算検定をきっかけに、合格を目指して努力して、今の自分より少し向上できたと実感できることが大切なのです。学校でも、子どもたちの努力の過程を励まし、寄り添いたいと思います。ご家庭でも、ぜひ結果ではなくがんばる様子を応援してあげてください。(※ゲーム禁止が悪いとは思いません。日頃のゲームの時間を見直して、学習に向かう環境作りをすることが大切です。) どうぞよろしくお願いいたします。

キャリア教育 6年生職業人の話を聞く会

6年生は総合的な学習「自分を知らう 未来を語ろう」の学習で、職業人の話を聞く会を行いました。建築業、料理人、消防士、獣医師、電力会社社員、市役所職員、カメラマン、放送局員の方々が、仕事の内容ややりがい、仕事に就くまでのことなどをお話ししてくださいました。子どもたちの書いたお礼のお手紙から、たくさんのメッセージを受け取ったことが分かります。

○今まで私は、家を建てるのはすべて大工さんがやってくれていると思っていたけれど、設計士や水道や電気の職人さんたちと協力して家を建てていると知ってびっくりした。自分が「その仕事に就いてよかった」や、「仕事をしていて楽しい」と思える仕事に就きたいと思った。

○自分が小さい頃に飼っていた「動物」がきっかけで今の職業に就いていると聞いて、小さい頃の思い出も将来の職業を決めることに関わってくるのかなと思った。勉強など大変かもしれないけど、今になってずっと働いていける仕事に就けているのはすごいことだと思った。私の将来の夢も専門学校に行かなければいけない職業なので、努力して勉強を頑張りたい。

○自分も、人に喜んでもらえる仕事に就きたいなと思った。カメラマンは、暗い表情などを撮らないように、一緒に遊んだりして明るい表情を撮っているんだなあと考えた。自分も何かやりがいのある仕事に就きたい。

○私たちが普段あまり見ない場所でも、安全な毎日を送れるようにしてくれている人がいることを知った。いつ災害や火災が起こっても安全でいられるのは、本当に幸せなことだと思う。「命と関わる仕事だからこそ、命を救えたときはとてもうれしい。」とおっしゃっていた。私も、命が救えるように、獣医になる夢をあきらめずにたくさん勉強したい。

○仕事を選んだきっかけで、親を楽にさせてあげたいという理由に驚きました。私も将来大人になって就職して、頑張ってお金をたくさん稼いでいきたいです。少しでも早く、親を楽にさせてあげて、これからも家族という存在に感謝しながら生きていきたいと思いました。

○夢をもてるのは心に余裕がある時だけで、夢が向こうから絶対にやってきてくれると思ってなまけている人は逆に夢が逃げてしまうから、きれいなあ、美しいなあと思う心を忘れずにいたいと思った。今から素敵な自分を作っていったら、素敵な人に囲まれるし、素敵な夢にも囲まれるという言葉が印象に残った。

○資格をもっている人は、もっていない人よりも給料が高いと聞いて、何の仕事に就くとしても資格は取っておいた方がいいのかなと思った。でも、資格をもっていなくても働くことができる職業はいろいろあると知って安心しました。また、「市役所の中でも部署がいろいろ変わる」と聞いて、変わったら1からまた始まるので、とても大変だと感じた。私も新しいところに行っても頑張れる人になりたい。

○目立ちたいという性格だったからここに入ったと聞いた。それを聞いて、僕も自分の性格に合った職業を見つけたいと思った。いろいろな経験があると仕事を選びやすいと言っていたので、今後はいろいろな経験をたくさんして、満足のいく職業に就けるようにしたい。





5年生の声



『理想の6年生になるために』 小澤 乙葉

自分の理想の6年生は、下の学年の子にやさしく接して、自分のことはしっかり自分でできるような6年生です。これからは、理想の6年生になるために、今までよりもっと、積極的に下の学年の子にも話しかけていきたいと思います。

『6年生に向けてがんばりたいこと』 近藤 瑠威

ぼくは、6年生に向けてがんばりたいことがあります。それは、時間に間に合うことです。最近、体育の着がえにおくれたり、遊びすぎておくれたりしているからです。目標は3学期が終わるまでに達成したいです。

『6年生になるために』 佐藤 稟空

ぼくが、6年生になるためにがんばりたいことは、あいさつです。なぜなら、ぼくは、あいさつはしているけれど、元気な声ではないので、元気な声であいさつをしたいです。6年生になったら、工夫をして元気な声であいさつをしたいです。

『お手本になれる6年生』 正司 愛奈

わたしが目指す6年生は、お手本になれる6年生です。そのためにがんばることは、2つあります。1つ目は、委員会の仕事をわすれずにすることです。2つ目は、上手にものを教えられるようになることです。

『お手本になれる6年生』 ハイラン 龍斗

ぼくが6年生になってがんばりたいことは、新1年生から新5年生のお手本になることです。ぼくが1年生のときも、6年生を見て成長してきたので、ぼくもそんな6年生になりたいと思いました。そのために、今の6年生を送ってあげてから、お手本になれるようにしたいです。

『最高学年に向けて』 山本 涼雅

ぼくは、最高学年に向けて、やれるようになりたいことが2つあります。1つ目は、早寝早起きです。ぼくは、ねぼうしてしまうけれど、6年生では班長や副班長になるからがんばりたいです。2つ目は、漢字です。6年生になると、難しい漢字があるので、5年生の漢字は全部覚えていきたいです。

『体力ある6年生』 山本 湊介

ぼくが最上級生に向けてがんばりたいことは、体力をつけることです。体育をすると、毎回息切れをするので、そのために家で運動をします。



3月の行事予定



日	曜	学校行事
1	水	チェリークラブ (高学年)
2	木	⑤⑥愛校作業 (6年)
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	朝会 ⑥代表委員会
7	火	南吉文学散歩 (4年) 卒業お祝い給食 (6年) ②③チェリークラブお楽しみ会
8	水	
9	木	⑥委員会
10	金	③④卒業式全体練習
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	チェリークラブ (低学年) P T A 役員会・指名委員会 新旧実行委員会
16	木	卒業式予行練習 全校5時間授業
17	金	午前40分授業 ⑤⑥卒業式準備
18	土	
19	日	
20	月	卒業式
21	火	春分の日
22	水	45分4時間授業[13:55下校] 給食後下校
23	木	45分4時間授業[13:55下校] 給食後下校
24	金	修了式
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

